

Audi NIPPON CUP 2019 葉山オータムシリーズ

日 程： 2019年10月19日(土)～2019年10月20日(日)
開 催 地： 葉山マリーナ(神奈川県三浦郡葉山町堀内50-2)
主 催： 一般社団法人葉山マリーナヨットクラブ
特別協賛： アウディジャパン販売株式会社
協 賛： ゲンティンクルーズライン
株式会社葉山マリーナー
LOCMAN JAPAN 合同会社
株式会社ゴールドウイン
ポリジン株式会社
ワンセールジャパン
協 力： 一般社団法人セイラーズフォーザシー日本支局

帆 走 指 示 書

1. 適用規則

[SP]はレース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。これはRRS 63.1とA5を変更している。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定される。
[NP]はこの規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則60.1(a)を変更している。

- 1-1 本シリーズには『セーリング競技規則(RRS)』に定義された規則が適用される。
- 1-2 IRCクラスは「IRC規則2019パートA,B及びC」、「外洋特別規定2018-2019付則Bインショアレース用特別規定」(以下OSR)及び「OSR国内規定」を適用する。但し本シリーズは連続した日程で行われるが、艇に搭載するセールの変更を認める。(IRC規則21.1.5.(d)の変更)[DP]
- 1-3 「Melges20クラスルール」[DP]
- 1-4 Audi NIPPON CUP 2019 葉山オータムシリーズレース公示と本帆走指示書との間に矛盾がある場合は本帆走指示書の内容が優先される。

2. 競技者への通告

競技者への通告は葉山マリーナイエローハウス内レース本部近傍に設置された公式掲示板に掲示する。

3. 帆走指示書の変更

- 3-1 帆走指示書の変更は発効当日の08:00までに公式掲示板に掲示する。
- 3-2 レース日程の変更は発効前日の20:00までに公式掲示板に掲示する。

4. 陸上で発する信号

陸上で発する信号は葉山マリーナ内レース本部近傍に設置されたポールに掲揚する。回答旗が陸上で掲揚された場合、レース信号「回答旗」中の「1分」を「60分以降」と置き換える。

5. 日程

- 5-1 2019年10月19日(土) 09:55 当日最初のレースの予告信号
- 2019年10月20日(日) 09:55 当日最初のレースの予告信号
- 5-2 10月20日(日)は13:55以降の予告信号は発せられない。
- 5-3 本シリーズは最大5レースを予定し、一日に実施するレース数はレース委員会の裁量に委ねら

れる。

- 5-4 レースまたは一連のレースが間もなく始まることを艇に注意喚起するために、予告信号を発する最低5分前に音響1声とともにオレンジ色のスタートライン旗を掲揚する。

6. クラス及び識別旗 [DP、NP]

- 6-1 本シリーズは IRC クラスと Melges20 クラスを設け、さらに IRC クラスは DLR と Tcc を考慮してハイパフォーマンス (HP) デイビジョン、デイビジョン A 及びデイビジョン B に分割する。
- 6-2 クラス旗またはデイビジョン識別旗の色を以下の通りに定める。

クラス/デイビジョン	クラス旗/デイビジョン識別旗の色
Melges20 クラス	Melges 旗
IRC クラス	
デイビジョン HP	イエロー
デイビジョン A	ピンク
デイビジョン B	グリーン

- 6-3 IRC クラスのレース参加艇はチェックインからフィニッシュするまでの間、またはリタイアするまでの間デイビジョン識別旗をその下端がバックステイのデッキから 1.5m 以上の位置に掲揚していなければならない。デイビジョン識別旗は主催者が支給する。
Melges20 クラス参加艇は Melges 旗の掲揚は不要とする。

7. コース及びレースエリア

- 7-1 コースは別図に示すウィンドワード・リーワードコースの4レグまたは6レグとする。
Melges20 クラスは別図のマーク1を使用せず、マークMを廻航する4レグ又は6レグとする。
- 7-2 レグ数を示す信号
本部船は予告信号前までに白地に青文字で「4」または「6」と記載された旗を掲揚してコースのレグ数を指示する。
- 7-3 レースエリアは三浦郡葉山町沖の海域を予定する。
- 7-4 予告信号以前に最初のレグのおおよそのコンパス方位を本部船に掲示する。

8. マーク

- 8-1 スタート兼フィニッシュマークはスタートラインのスターボードの端にある本部船と、ポートの端にある黒色帯を巻いた黄色の円筒形ブイである。
- 8-2 マーク1および2は、白色帯を巻いた黄色の円筒形ブイである。
- 8-3 マークMは黒色帯を巻いた黄色の円筒型ブイである。
- 8-4 10項で規定する新しいマークはオレンジの三角形ブイとする。

9. スタート

- 9-1 レースは RRS26 を用いて予告信号をスタート信号の前5分としスタートさせる。
- 9-2 スタートラインはスターボードの端にある本部船上のオレンジ旗を掲揚したポールと、ポートの端にあるスタートマークのコース側の間とする。
- 9-3 予告信号が発せられていないスタートの艇は、他のスタートシーケンスの間スタートエリアを回避していなければならない。[DP、NP]
- 9-4 スタート信号後4分より後にスタートする艇は審問なしに「スタートしなかった(DNS)」と記録される。(RRS 付則 A4 と A5 の変更)
- 9-5 レース委員会は国際 VHF 72ch でリコール等の通知を行うことがある。ただし通知の有無、内容については救済要求の根拠とはならない。(RRS62.1(a)の変更)
尚、混信を避けるため他のチャンネルに移動する場合がある。その場合はその時点で使用しているチャンネルで移動するチャンネル番号を通知する。
- 9-6 スタートの順番は次の通りとする。
第1スタート：Melges20 クラス
第2スタート：IRC クラス デイビジョン HP
第3スタート：IRC クラス デイビジョン A、デイビジョン B

10. コースの次のレグの変更

コースの次のレグを変更するためにレース委員会は新しいマークを設置し、実行できれば直ぐに元のマークを撤去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合そのマークは元のマークで置き換える。

11. フィニッシュ

- 11-1 フィニッシュラインはフィニッシュマークである本部船のブルー旗を掲揚したポールとフィニッシュマークのコース側の間とする。
- 11-2 海象または気象の著しい悪化等によりフィニッシュマークの本部船が錨泊していないことを理由とする救済の要求は認められない。(RRS 62.1の変更)

12. タイムリミット

各クラスまたはディビジョンの先頭艇がコースを帆走してフィニッシュした後 25 分以内にフィニッシュしないそのクラスまたはディビジョンの艇は、審問なしに「フィニッシュしなかった(DNF)」と記録される。(RRS 35、付則 A4、A5 の変更)

13. 抗議と救済要求

- 13-1 抗議書は葉山マリーナ内レース本部または海上のスタート/フィニッシュラインのレース委員会艇で入手できる。抗議、救済要求及び審問の再開の要求は、適切な締切り時間内にレース本部または海上のスタート/フィニッシュラインのレース委員会艇に提出されなければならない。
- 13-2 それぞれのクラスまたはディビジョンの抗議締切り時刻はその日のそのクラス又はディビジョンの最終レースの最終艇がフィニッシュした後、またはレース委員会が本日これ以上レースを行わないという信号を発したときから 90 分とする。
- 13-3 抗議をする艇はフィニッシュ後すみやかにその旨をフィニッシュラインでブルー旗を掲揚しているレース委員会艇に相手艇を特定して伝えなければならない。
- 13-4 審問の当事者であるかまたは証人として名前があげられている競技者に審問のことを知らせるため、抗議締切り時刻後 30 分以内に公式掲示板に通告を掲示する。審問は掲示に示された時刻に始められる。
- 13-5 レース委員会、テクニカル委員会またはプロテスト委員会による抗議を RRS61.1(b)に基づき伝えるため通告を抗議締め切り時刻までに公式掲示板に掲示をする。

14. 失格に代わる罰則

RRS2 第章以外で [DP] と記載のない違反に関してプロテスト委員会は、その裁量で失格より軽減することができる。

15. 得点

- 15-1 本シリーズの成立には 1 レースの完了を必要とする。
- 15-2 完了したレースが 4 レース以下の場合、艇の本シリーズ得点は全レースの得点の合計とする。
- 15-3 5 レースが成立した場合、艇の本シリーズ得点は、最も悪い得点を除外したレースの得点の合計とする。(RRS 付則 A2 の変更)
- 15-4 修正秒数が同一の場合は Tcc の小さな艇を上位とする。

16. 安全規定 [DP、NP]

- 16-1 チェックイン
レースに参加する艇は当日参加する最初のレースの一連のスタートのうち第 1 スタートの予告信号 15 分前までに本部船の船尾をスターボード側に見て通過し自艇名・乗員数をレース委員会に告げなければならない。[SP]
レースからリタイアする艇は自らすみやかにその旨をレース委員会に伝えなければならない。
- 16-2 レース中はライフジャケットを常時着用していなければならない。(RRS 40 の変更)

17. 乗員の変更(DP、NP、SP)

乗員の変更は当日 08:30 までにレース本部へ変更後の乗員登録書を電子メール(nc_hayama@hmyc.or.jp)で提出することにより認められる。

18. 装備と計測のチェック

艇または装備は帆走指示書とクラス規則に従っていることを確認するため、大会期間中いつでも検査されることがある。

19. 広告 [DP、NP]

艇は主催団体から支給された広告を指示通りに表示しなければならない。
この規則に違反した場合には World Sailing 規定 20.9.2 が適用される。

20. 公式運営艇

- 20-1 本部船は「アルカディア」(白色、パワーボート:ニューチャレンジャー38)とし、葉山マリーナヨットクラブ旗と大会旗を掲揚する。
- 20-2 ジュリー艇(テクニカル委員会艇を兼ねる)は白地に「J」を配した旗を掲揚する。
- 20-3 大会旗又はプレス旗を掲揚した艇は公式運営艇である。

21. ごみ処理 [DP、NP]

指定された場所に捨てる以外ごみを艇の外に捨ててはならない。

22. 上架の制限

艇の上架は制限しない。(RRS45の変更)

23. 無線通信

どのような無線通信であってもこれを制限しない。ただし RRS41 を変更するものではない。

24. 賞

賞は次のとおり与えられる。
IRC クラス各ディビジョン 1 位～3 位
Melges20 クラス 1 位～3 位

25. 責任の否認

艇が本シリーズに参加するか否か、スタートするか否か、レースを続行するか否か等、またレースに関係する全ての局面に於ける艇及び乗員の損傷、生命に関する全ての責任は艇の責任者にあり、主催団体はレガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

26. 氏名と肖像の使用権

この大会に参加することにより競技者は無償で主催団体と大会スポンサーに開催地への到着時から最後に離れるまでの間、開催地または水上でとられた写真、録音、録画、およびそれらの複製品をその裁量で永久に作成、使用、公開する権利を自動的に与える。

27. レース本部 (公示 17 レース本部 電話番号の告知を含む)

開設期間 2019 年 10 月 19 日(土)08:00～10 月 20 日(日)20:00
場 所 葉山マリーナイエローハウス 1F
〒240-0112 神奈川県三浦郡葉山町堀内 50-2
TEL 090-4208-8111 (08:00～20:00)
Mail nc_hayama@hmyc.or.jp
公式 HP <https://hmyc.or.jp/nc2019>

28. 支援艇

支援艇は最初にスタートするクラスの準備信号が発せられた時からすべての艇がフィニッシュまたはリタイアするか、またはレース委員会が延期、ゼネラルリコール、もしくは中止の信号を発するまで、艇がレースをしているエリアの外側にいなければならない。[DP]

2019年10月13日

別図 コース図

